

特別養護老人ホーム 三愛園



しおかせだより



令和7年6月号

いよいよ新緑が勢いを増し、暑い季節の到来を肌で感じる今日この頃ですが、ご家族の皆様は、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、自分自身でも季節の変わり目の体調管理は難しく、梅雨が長引けば、早く開けろと思いますし、暑くなれば暑さ負けでバテてしまいます。

当園に限らず、高齢者施設における、利用者様の健康管理の難しさは日々痛感しており、この季節の重要な課題でもあります。『喉は乾いてからの水分補給では遅い。乾く前に細目に摂る』が常識になっておりますが、当園で生活されていらっしゃるほとんどの方々は、自らの意思表示が段々と難しくなっておられます。いかに、日頃より皆様の体質を把握し、早期に『気付く』事が出来るか、が重要となってきます。スタッフからの情報を真摯に受け止め、固定観念に捕われず、医務の立場から冷静な判断ができるよう、心がけて参ります。

堅苦しくなりましたが、楽しいイベントを皆で企画し利用者様全員で参加し暑い夏を乗り切りたいと思っています。

医務 看護師 宮本

6月のふれあいデー フルーチェ作り♪

母の日の記念撮影

